

Peace Message Lantern Floating Ceremony 2019

Musical Offering for Memorial

ピースメッセージ とうろう流し2019 慰霊のための音楽奉獻

2019年8月6日(火)18:00~20:45 元安川親水護岸 とうろう流し会場

Time : 6:00~8:45p.m. August 6, 2019

Place : The shore of Motoyasu river across from the Atomic Bomb Dome

Performers("Hiroshima Lantern Floating SOLISTEN 2019")

Kimie SAKAKI / Koto(japanese zither), Ikkan FUKUHARA / Shinobue(Japanese transverse bamboo flute),

Tamaho MIYAKE / Improvisation, Yoshio KOBAYASHI / Computer performance, Norie Ito / Clarinet,

LaTICA ~ Hitomi FUKUDA / Saxophone ~ Akihiro NOMURA / Keyboard, Yuji ASONUMA / Violincello

The Koto Unit "Syasyaten" / Koto(japanese zither)

Scenery I 18:00~

流れ行くとうろうに向けた音楽

Tamaho MIYAKE / Improvisation



Yuji ASONUMA / Violincello

Yoshio KOBAYASHI / Computer performance



Norie Ito / Clarinet

演奏:とうろう流しソリステン2019(音楽奉獻団)

三宅 珠穂<即興演奏>、伊藤 紀江<クラリネット>、小林 義男<Computer performance>、阿曾沼 裕司<Violincello>、榊 記彌栄<箏・17弦>・福原 一間<篠笛>、KOTO Unit Syasyaten(しゃしゃてん)<箏・17弦>、LaTICA~福田ひとみ(saxophone)・野村 彰浩(keyboard)

●三宅 珠穂 <Tamaho MIYAKE/即興演奏>

作曲家、即興演奏家。相愛音楽大学作曲専攻卒業。同専攻科修了。作曲を松村禎三、山田光生、安田順子、クラス・デ・ヴリーズの各氏に師事。"深新会関西"、"作曲家集団PORT"、"Hiroshima Ensemble Resonance" 同人。作曲作品はインドネシア・ジョグジャカルタ現代音楽祭、イタリア・トリノのI. C. O. M. S国際作曲コンクール等で受賞している。即興演奏活動では、ピアノ、テルミン、ベトナム琴等様々な楽器を使い、これまで、琴などの和楽器を含む様々な楽器の演奏家、書道家、ダンサーなどと共演。ファッションショーの音楽などBGMも手がける。

●伊藤 紀江 <Norie Ito/クラリネット>

オランダ王立デン・ハーグ音楽院卒業。これまでに森田利明、アブ・フォスの各氏に師事。在蘭中、各地にて室内楽、オーケストラで新曲初演を含む数々の演奏会に出演する。現在は2度のソロリサイタルをはじめ、近年はJ. プラムスが遺したクラリネットの為に室内楽曲(三・五重奏曲、2つのソナタ)を半年の間に2回の演奏会で全て演奏するなど、室内楽やその他オーケストラなどでも広く演奏活動を行っている。

●小林 義男 <Yoshio KOBAYASHI/ Computer performance>

ギターやシンセサイザーによる電子音楽的表現を行う。2013年2月 広島県立美術館での電子音楽イベントに参加。8月、香川県観音寺市「おとくノベルサウンズ」(瀬戸内国際芸術祭関連イベント)に参加。2014年3月西条酒蔵→ConnecT←2thに参加。6月広島市東区民文化センター/立体音響システム/アコースモニウム・コンサート「Sana Animam」に参加。ソロ以外ではロックユニット「光る風」E.Gt. Synthe担当。広島電子音楽研究会所属。

●阿曾沼 裕司 <Yuji ASONUMA/Violincello>

広島市出身。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。桐朋学園大学音楽学部研究生修了。東京音楽大学大学院音楽研究科科目等履修生修了。これまでにチェロを森純子、天野武子、河野文昭、松波恵子、マーティン・スタンツェライトの各氏に師事。またドイツにて、クリスティアン・ギガ、シュテファン・シュラーダーの各氏に師事。在学中、「室内楽の夕べ」、「定期演奏会」や公開マスタークラス、JTアートホール主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」など様々な機会に選抜され出演する30周年記念広島市新人演奏会出演。現在、オーケストラへの客演、アーティストのライブサポートなど、様々なジャンル、場面において活動中。あきクラシックコンサート実行委員会委員。

●榊 記彌栄 <Kimie SAKAKI / 箏・17弦> Japanese zither

箏・十七弦箏奏者。古典邦楽の中にとどまらず、ジャンルにとらわれない自由なスタイルでライブ及びコンサート活動を国内外で精力的に行っている。ロシア・アメリカ・リトアニア、オーストリア等で、数多くの国際音楽祭に参加し、世界の様々なアーティストとのコラボレーションを通じマルチで多彩な「音・空間」を追求している。またコンサート活動とともに、最近では音楽・イベントプロデューサーとしても活躍している。沢井箏曲院教授、沢井箏曲院中国支部支部長、榊記彌栄OKOTO教室主宰

●KOTO ユニット「Syasyaten(しゃしゃてん)」<箏・17弦> Japanese zither

榊記彌栄の指導のもとに結成された箏演奏集団。NEWスタイルの演奏を目指す。2017年けんみん文化祭ひろしま17邦楽部門・最優秀賞授賞、2018年11月大イノ祭りで行った演奏、第33回国民文化祭・おおい2018・邦楽部門出演。
*メンバー:草川啓介、桑原由貴、榊ことね、木野本和子

●福原 一間 <Ikkan FUKUHARA/篠笛> Japanese transverse bamboo flute

篠笛を故六代目 福原百之助こと寶山左衛門に、締太鼓、小鼓を藤舎円秀に師事。邦楽からジャズまで様々な演奏家との共演を通じ篠笛の可能性を探求中。2003年放送文化基金賞 特別賞受賞。2008年G 8議長会議晩餐会にて演奏。2015年ブラジル イビウーナ他3か所にて和太鼓奏者今福優氏と共演、厳島神社高舞台にて還暦奉納演奏、2016年G 7外相会合(於宮島岩壺)にて演奏。宮島観光大使。

●LaTICA<ラティサ/エレクトロニカデュオユニット> LaTICA~Hitomi Fukuda /Saxophone ~Akihiro NOMURA /Keyboard

福田ひとみ(サクソ)と野村彰浩(キーボード)によるエレクトロニカデュオユニット。心地良い電子音を背景に、クラシックやジャズ、宗教音楽や民族音楽等の要素が調和され、ソレラに即興演奏により輪郭が描かれる。聴きやすくも「deep」で「mellow」。「長く聴いていたいサウンド」として定評がある。
2017年3月結成。現在まで、各地での芸術祭、音楽祭へ数多く出演。幅広い音楽性や圧倒的な演奏力で、そのパフォーマンスを体感した者からは、「現世で聞ける究極の癒系音楽」「世界を旅しているように感じる」「心の琴線に触れる」等の声が上がります。ユニット名である「ラティサ」はクロアチア語で「花びら」の意。

Scenery II 19:30~

Kimie SAKAKI / Koto(japanese zither)



LaTICA~Hitomi FUKUDA /Saxophone ~Akihiro NOMURA /Keyboard

The Koto Unit "Syasyaten" / Koto(japanese zither)



Ikkan FUKUHARA
Shinobue(Japanese transverse bamboo flute)